



## 建交労中央運輸労使協議会が主催する 労使中央行動に支部から9名が参加！

建交労トラック職場の労使で構成する建交労中央運輸労使協議会は、毎年恒例のとりくみとなっている労使共同による中央行動を1月28日（月）に実施し全国から約50名の労使が参加しました。

参加者は午前10時から衆議院第二議員会館内の会議室で行われた打合せ会議に出席して1日の行動の意思統一をはかったあと、午前中は国交省・厚労省・経産省との交渉、産業・医療ガス協会と石油連盟への要請行動を分担しておこない、午後からは参加者全



会議を進行する中島トラック副部会長



労働側代表の挨拶する角田委員長

員が全日本トラック協会への要請行動に結集、最後は全ト協会館内で“まとめの会議”

を開催したあと記者発表を行って行動を終了しました。

県南支部からは齋藤副委員長、清野副委員長、大島書記長、金崎書記次長、小島執行委員、赤羽特別執行委員の支部役員に加えイワサワ分会の宇田川副分会長、船柳執行委員、日酸運輸分会の須貝分会長の合計9名が結集し国交省・厚労省交渉をはじめ産業・医療ガス協会、石油連盟への要請、全日本トラック協会への要請行動に臨みました。この行動に初参加の仲間もおり、今後の活動に活かされることを期待しています。

## 安全・安心で魅力あるトラック産業を実現する請願書と 春闘アンケートの取り組みを全分会で強化しよう！

建交労中央運輸労使協議会は、昨秋から全国の労使で取り組んできた内閣総理大臣宛の“安全・安心で魅力あるトラック産業を実現する請願書”1060団体と個人7773筆をこの日、国土交通省に提出しました。

この請願書は3月の建交労中央行動で第二次分を提出しますので全分会で引き続きとりくみを強めてください。同時に、春闘要求アンケートについても手を緩めることなく、支部方針である組合員数の10倍集約の目標達成を最後まで追求してください。



行動を提起する足立トラック部会長